

「霊における会話」のためのシート（参加者用）  
テーマ：「主の望まれる共同体へ -教会の未来のために-」

<第1ステップのために> 沈黙の祈りの中で、心に残ったことをここに書きとめます。

**第1ステップ：「発言し、聞く」 1人最大3分**

一人ひとりが祈りの内に得られたこと、上に書きとめたことを発言し、それを小グループにいる一人ひとりが注意深く聞くことに専念するときです。聞き取れない言葉について質問することが出来ますが、相手の語った内容について、コメントや賛否を述べることをしません。一人ひとりが語っていることに敬意を表しながら、受けとめます。分かち合いの時間は一人最大3分です。

<第2ステップのために> 沈黙の祈りのうちに思い巡らします

沈黙のうちに第1ステップの発言を振り返ります。

グループの一人ひとりの語りを聞く中で心に浮かび上がったこと、その中でもっとも響いたこと、もっとも抵抗を感じたこと、大きな課題と感じたこと、聖霊が働いていると感じたことは？ ここに書きとめます。

## 第2ステップ：「他者と神にスペースを開く」 1人最大2分

書きとめたことを発言します。 発言の時間は一人最大2分です。

第1ステップ同様、敬意を表しながら相手の話を聞きます。

### <第3ステップのために> 沈黙の祈りのうちに思い巡らします

沈黙のうちに第2ステップの発言を振り返ります。グループの発言を聞く中で浮かび上がったことをふり返りながら、聖霊がどのようにグループとしてのわたしたちを導かれている重要なポイントを、短い言葉でポストイットに1人数枚に書きとめます。

## 第3ステップ：「ともに形づくって」 1人約1分

1人数枚のポストイットを読み上げる形で発言し、A3白紙に貼っていきます。 聖霊の導きのもとに、発言の内容において一致している部分を見極め、それとともに、一致し難い部分や新たな発見も見出しながら、共同作業を通して得られたものをともに分かち合います。

< 発表の準備 >

< 感謝のための終わりの祈り >